

東海大学医学部付属病院に

2009年4月1日以降に入院され、研究課題「電子カルテの情報解析プラットフォームと臨床情報データベースの構築」（倫理審査番号：24R110）に参加された患者さんおよびそのご家族の方へ

生命科学・医学系研究に対するご参加のお願い

【研究の実施について】

東海大学医学部付属病院では、上記の期間に入院され、研究課題「電子カルテの情報解析プラットフォームと臨床情報データベースの構築」（倫理審査番号：24R110）に参加された患者さんの情報を使い、病気の理解や治療法の向上を目的とした研究を行っています。

この研究は、東海大学医学部臨床研究審査委員会の承認を受け、法律や倫理指針に従って実施されます。患者さんの個人情報、氏名等の情報を削除し、個人が特定できないよう加工して使用いたします。なお、研究成果は、学会や論文で発表されることがあります。

【参加を希望されない場合】

ご自身やご家族の試料・情報を研究に使用されたくない場合は、研究成果が公表される前までに、下記の連絡先までご連絡ください。ご連絡があれば、研究対象から除外いたします。但し、研究成果の公表手続きがなされた後には除外することができませんので、ご了承ください。なお、本研究へのご参加の有無が診療や治療に影響することはありませんのでご安心ください。

【研究の概要】

対象者：2009年4月1日から2026年3月31日までの間に当院に入院され、研究課題「電子カルテの情報解析プラットフォームと臨床情報データベースの構築」（倫理審査番号：24R110）に参加された方

研究課題名：腎機能が入院患者の死亡・腎不全リスクに及ぼす影響：電子カルテの情報解析プラットフォームを用いた検討

倫理審査番号：25R200

研究期間：【許可日】～2030年3月31日

26-414

【本研究の目的・意義】

本研究の目的は、2009年4月1日から2026年3月31日までの間に東海大学医学部付属病院に入院された患者さんのデータを用いて、入院時の腎機能やその変動が入院中の生命予後や血液浄化療法を要するリスクに関連するかどうかを検討することです。

【使用する試料・情報の例】

情報：生年月日、性別、入院日、入院診療科、身長、体重、病名、検査データ、手術名、血液浄化療法の実施、退院時の転帰、入院期間

【個人情報の取り扱い】

本研究では、氏名等の情報を削除され、第三者には個人が特定できないよう加工されたデータを使用します。加工する前の個人情報と研究データを結びつける一覧表（対応表）は、研究課題「電子カルテの情報解析プラットフォームと臨床情報データベースの構築」（倫理審査番号：24R110）の研究責任者により厳重に管理され、研究終了後5年後もしくは成果発表から3年後の何れか遅い方に破棄されます。

[情報の開示について]

ご希望があれば、研究計画の資料やご自身の情報について、可能な範囲で開示いたします。ご家族と一緒に説明を受けることも可能です。ご不明な点があれば、遠慮なくお問い合わせください。

[研究資金・利益相反^{りえきそうはん}について]

この研究は学内研究費により実施され、企業からの資金提供は受けていません。研究代表者および研究分担者の中には、本研究とは直接関係のない案件に関して企業や財団等から研究費や講演料を受けている者が含まれますが、これらの利益相反は適切に申告・管理されており、本研究の公正性および信頼性に影響を及ぼすものではありません。

[研究組織]

研究機関名：東海大学医学部付属病院

研究責任者所属・氏名：腎内分泌代謝内科 駒場 大峰

その他、本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

[お問い合わせ先]

東海大学医学部付属病院

電話：0463-93-1121（代表） 内線：5472

研究責任者（代表者）：腎内分泌代謝内科 駒場 大峰

[更新履歴]

2026年3月1日 第1.0版

2026年4月1日 第1.1版